

氷見市長 林 正之 様

朝日山公園整備事業（連絡道）の見直しについて（要望）

秋冷の候、貴様ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素から市政発展の為に  
ご尽力いただき、衷心より敬意を申し上げます。

さて現在、氷見市におかれましては令和 3 年度から朝日山公園整備（連絡道）事業につ  
いて鋭意進められています事を周知しています。

過日も、担当の方から事業着手の概要について簡単な説明提示がありました。

その後、市議会委員会での事業提案や新聞報道及び 9 月市議会において、その内容（概  
要）が明らかになっている状況でもあります。

その後、町内の住民（隣接者）から本事業への疑問や行政への不信等、併せて公園利用  
者からの同様な声等があり、当該町内会として役員会の開催し、本事業の概要と事業着手  
の説明をし、議論をしてきた所であります。

役員からは異口同音「反対」との意見が多くあり、「賛成」との意見はありませんでした。

この事から、現在進めています朝日山公園整備（連絡道）事業については、地元住民へ  
の理解が得られないことから、当該町内会として「事業の見直し」の要望を致しますので  
よろしくご拝領の程お願い申し上げる次第であります。

なを、別紙「朝日山公園整備（連絡道：立体交差）についての課題」を申し添えますので、  
ご検討願います。

令和 3 年 10 月 8 日

朝日北部町内会

会 長 梶 孝 秋



## 役員会での主な意見（抜粋）

- ・市民や地域住民の望まない公共施設（連絡道）の整備の必要性  
《整備趣旨が理解できない》
- ・突発な事業提案であり、地元住民の事前の説明・協議・理解無しの推進  
《一方的、事業有きである》
- ・災害時及び災害避難路の有効性（市の事業趣旨）に疑問。  
《災害避難時等の防災拠点への誘導路（既設道路：各4路線）の整備》
- ・本事業より既朝日山公園及び周辺施設への「安全・安心」への再整備（修繕）要望  
《既設公園内の階段、スロープ、ベンチ、防護柵などの施設修繕・改修》
- ・市の財政難（過日の報道）やコロナ感染対策（医療や経済対策重視）に重点を。  
《財政難であるのに、多額の公共工事投資。（必要なものは除く）》

以上、今回計画されています整備事業は「①防災関係②公園機能の充実の為の「連絡道：立体交差」整備である事から、整備計画の見直し、地域住民との対話を通して進めて頂きたいと考えます。

併せて、既存朝日山公園周辺道路の拡張、修繕などの安全安心の整備についても、順次整備を図って頂く様、要望いたします。

# 新旧朝日山公園進入道路現況図



朝日山公園周辺の公園（朝日山公園・新朝日山公園・ふれあいの森公園）を中長期的に全体の再整備計画（既存市道 A～D 及び園路内の修繕・改築）を計画し、財政状況などに配慮し着手を検討。

① 既存の朝日山公園の再整備について

園路及び階段

- ・ 足腰の悪い方や車椅子、幼児が気軽に行けるような園路。
- ・ 展望台の代替えとしての眺望が楽しめる施設（ベンチの設置など）
- ・ 桜の名所の保存（古木化）の継続。若木の植栽。
- ・ 既存スロープの表面劣化
- ・ 神武天皇台座基礎構造物の亀裂（沈下？）

② 新朝日山公園の再整備について

- ・ センターハウス南東側の樹木の一部伐採での眺望確保。
- ・ 斜面の緑化（低木&高木のバランス植栽）
- ・ 大型遊具の周囲の芝生植生
- ・ 園内のトイレの清掃
- ・ ロングアーナーの整備

③ ふれあいの森公園（ふれあいスポーツセンター含）未調査

\* 周辺道路は公園へのアクセス及び氷見高等学校の通学路でもあり、殆どが坂道（急こう配）、カーブ、が多いので「安全・安心」の確保（整備）が優先されるべき。